

第1号議案 第11期事業報告（案）の承認の件

第11期 事業報告（案）

2019年9月1日～2020年8月31日

公益社団法人
日本サードセクター経営者協会

I 基本方針

1. 事業に関する方針

政府・行政(第一セクター)や企業(第二セクター)に比べて力量が乏しく分断されていたサードセクター組織が連携・協力し社会的存在感が小さかった日本のサードセクターの形成を目指します。ビジョンと活力あふれるサードセクターが加わることで、三つのセクターがそれぞれ適切な役割を果たす多元的な社会の実現することを目指します。設立時の理念の確かさを自覚し、下記に焦点を当て、事業を展開していきます。

- ・ 経営者の孤軍奮闘状況とセクター内部の縦割り構造の解消
- ・ 個々の非営利組織に求められている、自律的で成果を追求した経営力の向上
- ・ 公共サービス改革へのセクターとしての方針の表明と対応

サードセクター組織経営者の能力開発事業

(つなぐ事業)

iSB 公共未来塾の修了生が集まり、部会活動として、互いに情報交換したり、経験交流を行いました。

サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた支援事業

(伸ばす事業)

サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた支援において重要なことは人材養成です。恒例のiSB 公共未来塾(5日間10コマ)を3クール開催しました。iSB 公共未来塾は、営利・非営利どちらの組織も対象としていること、受講生がビジョンを描くことをサポートすること、ツリー型ロジック・モデル・シートの作成支援を行い、社会性重視の経営ができるような軸をつくるサポートをすることが特徴です。

また、サードセクター組織の経営力向上のためにコンサルティングができる人材の養成を行いました。サードセクター組織は社会的課題を解決するということと、活動を継続するための資源をどのように持続して引き付けていくか、それぞれ論理的思考能力・情熱と行動力が重要と考えています。その経営力向上のためには、立ち上げから成長期におけるコンサルティングは重要であり、そのための人材が不足していると考えています。営利企業のコンサルティングとは異なり サードセクターの経営の特徴を理解したコンサルティング能力と立ち上げ期の多義にわたる課題へのサポートが

必要となります。ツリー型・ロジック・モデル・シート(目標と事業とのつながりを1枚の図で示したもの)とビジネス・モデル・シート(どのようなステークホルダーからどのような工夫と吸引力で資源を引き付けるのか)という二つのツールを使いコンサルティングができる人材を養成しました。

サードセクターの在り方に関する調査・研究と提言事業

(提言する事業)

サードセクターを構成する各種非営利法人や協同組合あるいは社会的企業等の実像(実数、財政規模、従事者数、労働環境等)および経営者の実態を把握し、営利組織むけの補助金等を非営利組織が活用できるように提言しました。

また、コロナ禍においては、弱い立場にある家庭や人にさらに負荷がかかります。時間がたつにつれてストレスが増してくる状況は東日本大震災や熊本地震の避難所の課題に類似しています。高齢者がデイサービスやサロン等に通所しないと、足腰が弱くなり、引きこもりが増えます。過去の災害時においても要介護認定者や動作が不自由になる人が増えています。感染拡大の恐怖により自発的に外出を自粛する傾向もあり、長く続けば続くほど、ゆっくりと確実に高齢者の機能や能力は低下していきます。

このように新型コロナウイルスの影響により社会課題自体がより深刻化していますが、同時にこれらを解決するためのNPOの活動もまた、対面や濃厚接触が必要であるために活動が困難になっていることが今回の事態に特有の重大な課題となっています。NPO活動の実体調査をおこなった組織は全国に多くあり、その内容をヒヤリングし、NPOが新しい活動様式を生み出せるように調査結果を活かしていきます。

2. 運営に関する方針

全国各地のサードセクター組織の経営者と連携をとり、協力を頂きながら、iSB公共未来塾や個別コンサルティングを行い、サードセクター組織が活力ある活動ができるように支援をしてきました。

II 事業報告

1. サードセクター組織経営者の能力開発事業

1) 部会活動

iSB 公共未来塾の卒業生が全国各地で地域にしっかり足をつけ、活躍をしています。先輩サードセクター組織の経営者や iSB 公共未来塾の卒業生をゲストに招いてお話しを聞いたり、互いの経験を交流し、情報交換しました。

●ステージアップカフェ

場所：パシオンTOKYO

日時：1月29日(水)10時半から12時、2月29日(土)13時半から15時

内容：iSB 公共未来塾卒業生を中心に少人数の意見交換会を定期的で開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために3月以降はしばらくは中止としました。

●聞かせてください、あなたの波乱万丈人生

場所：日進市折戸町笠寺山 41-1 椿館

日時：2020年2月18日(火) 18時半～

東海地域プロファイル NO1

眞柄 文子(一般社団法人 セブンス・ファクトリー)公共未来塾 2期生

日進市に就労継続支援 B 型事業所をオープンされた眞柄さん

、あんこ椿の経営、キッチンカー、酒造免許取得、農業等、色んなことを自力でやってみえました。セブンス・ファクトリーのセブンスとは、6次産業+1=7 という意味で、農業(生産)→加工→販売という6次産業に、7番目の要素として、福祉等の分野を加えることを指します。いろいろなことをされたきた実績をベースに、障害のある方が個性や希望に合わせた多彩なお仕事に取り組んでいただける環境をつくってみえます。

2) 年次大会

今期は年次大会を開催しませんでした。

今後地域運営組織の活動が期待されること

から、法人12期開催のために、香川県三豊市、高松市、三重県名張市兵庫県明石市等、好事例の調査を行い、年次大会開催のための準備を行いました。

2. サードセクター組織の自立的・効率的経営に向けた 支援事業

1) 地域社会雇用創造事業

社会性重視の経営を行う起業家の支援のために、ツリー型・ロジック・モデル・シートとビジネス・モデル・シートを活用し、起業塾を開催しました。

※ツリー型ロジックモデル…社会的インパクト評価のツールとして注目されているロジックモデルのひとつで目標達成のための PDCA サイクルに関連づけることを重視したロジックモデルです。

令和元年度第1回 iSB 公共未来塾

<ゼロから始める女性のための起業塾>

参加者：5名

場所：パシオン TOKYO

日程		テーマ	講座概要	実施時間	講師
第1日目	10/19 (土)	自分の想いを言葉にしてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ミッションとビジョンの重要性 ・ビジョンを描く 	1.5	藤岡喜美子
		事例から学ぶ 私の起業体験談	<ul style="list-style-type: none"> ・起業体験談 ・起業にあたっての心構え 	1.5	小西由美枝
第2日目	10/27 (日)	事業の企画立案	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の企画立案方法 (ロジック・モデル・シートの意義と作成方法) ・事業アイデアの出し方 	1.5	藤岡喜美子
		広報戦略を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略 ・ちらし等の作成ポイント ・個人演習、ワークショップ 	1.5	坂田静香

第3日目	11/9 (土)	マーケティング 基礎	・マーケティングの基本 ・商品やサービスのコンセプト づくり	1.5	風間英美子
		営業・販売戦略	・営業計画と販売計画	1.5	風間英美子
第4日目	11/16 (土)	ビジネスモデル とは	・ビジネスモデルとは何か ・ビジネスモデルの種類	1.5	藤岡喜美子
		ビジネスモデル をつくろう 資金調達	・中期戦略と 持続可能な収益構造	1.5	藤岡喜美子 共立信用組合
第5日目	11/30 (土)	会計の基礎	・会計の基礎知識 ・収支計画の作り方	1.5	古谷裕子
		ビジネスプラン の発表	・ビジネスプランの発表	1.5	藤岡喜美子

講師：池本修吾氏(公益社団法人ユニバーサル志縁センター)

風間 英美子氏(有限会社キュベル代表)

鷺尾 公子氏(特定非営利活動法人 グループ藤)

坂田静香氏(特定非営利活動法人男女共同参画おおた)

藤岡喜美子氏(公益社団法人日本サードセクター経営者協会)

古谷裕子氏(株式会社NK コンサルティング)

起業家の体験談は、特定非営利活動法人グループ藤の鷺尾氏をお招きし、「グループふじ一番館」をどのように開設したのか、具体的なファンドレイジングの方法についてお話をお聞きしました。少人数でしたので、ビジョンを言葉にし、ビジョンから逆算して、事業を考えました。受講生同士の意見交換の時間を多くし、多様な考え方を受け入れながら、一人ひとりのビジネスプランをつくっていきました。受講生のうち2人が起業しました。

令和元年度第2回 iSB 公共未来塾

<創業スクール>

参加者：14名

場所：城南信用金庫本店

日程		テーマ	講座概要	実施時間	講師
第1日目	10/30 (水) 18:00	自分の想いを言葉に してみよう	・ ミッションとビジョンの 重要性 ・ ビジョンを描く	1.5	藤岡喜美子
	～ 21:00	事例から学ぶ 私の起業体験談	・ 起業体験談 ・ 起業にあたっての心構え	1.5	川端 慎之介
第2日目	11/6 (水) 18:00	事業の企画立案	・ 事業の企画立案方法 (ロジック・モデル・シートの意義と 作成方法) ・ 事業アイデアの出し方	1.5	藤岡喜美子
	～ 21:00	会計の基礎知識 収支計画の立て方	・ 会計の基礎知識 ・ 収支計画の作り方	1.5	古谷 祐子
第3日目	11/13 (水) 18:00	マーケティング基礎	・ マーケティングの基本 ・ 商品やサービスのコンセプト づくり	1.5	風間英美子
	～ 21:00	営業・販売戦略 広報戦略	・ 営業計画、販売計画 ・ 広報戦略	1.5	藤岡喜美子
第4日目	11/20 (水) 18:00	ビジネスモデルとは	・ ビジネスモデルとは何か ・ ビジネスモデルの種類	1.5	風間英美子
	～ 21:00	ビジネスモデルをつ くろう 資金調達	・ 中期戦略 ・ 持続可能な収益構造 ・ 資金調達の方法	1.5	日本政策 金融公庫
第5日目	11/27 (水) 18:00	人材養成と チーム構成	・ 人材養成の方法 ・ チーム力向上	1.5	池本修悟
	～ 21:00	ビジネスプランの ブラッシュアップ	・ ビジネスプランの発表	1.5	池本修悟 藤岡喜美子

講師：池本修吾氏（公益社団法人ユニバーサル志縁センター）

風間英美子氏（有限会社キュベル代表）

川端慎之介氏（株式会社 Torch. company 代表取締役）

古谷裕子氏（株式会社 NK コンサルティング）

藤岡喜美子氏（公益社団法人日本サードセクター経営者協会）

受講生が自発的に SNS を活用してグループをつくり、互いの活動を紹介したり、応援したり、イベントを開催したりしています

令和元年度第3回 iSB 公共未来塾

<ゼロから始める女性のための起業塾>

参加者：22名

場所：世田谷区立男女共同参画センター 「らぶらす」

日程		テーマ	講座概要	時間	講師
第1回	1/30 (木) 9:30～	自分の想いを言葉に してみよう	・ビジネスとは何か？ ・ビジョンを描きましょう	1.5	藤岡喜美子
	12:30	事例から学ぶ 私の起業体験談	・起業体験談 ・起業にあたっての心構え	1.5	石山恭子
第2回	1/30 (木) 13:30	事業の企画立案	・事業の企画立案方法 (ロジック・モデル・シートの意義と作成 方法) ・事業アイデアの出し方	1.5	藤岡喜美子
	～ 16:30		会計の基礎知識 資金調達	・会計の基礎知識 ・資金調達	1.5
第3日 目	2/5 (水) 9:30～	マーケティング基礎	・マーケティングの基本 ・商品やサービスのコンセプトづ くり	1.5	風間英美子
	12:30	営業・販売戦略	・営業計画と販売計画、広報戦略	1.5	風間英美子
第4日 目	2/5 (水) 13:30	ビジネスモデルとは	・ビジネスモデルとは何か ・ビジネスモデルの類型	1.5	藤岡喜美子
	～ 16:30	ビジネスモデルをつ くろう	・中期戦略・持続可能な収益構造	1.5	藤岡喜美子
第5日 目	3/5 (水)	広報戦略	・広報戦略	1.5	界外亜由美
	9:30～ 12:30	ビジネスプランの ブラッシュアップ	・ビジネスプランの発表	1.5	藤岡喜美子 界外亜由美

<補講>

2月13日(木)、2月27日(木) 10時～12時

子育て中の方が多いので補講を開催いたしました。

講師：石山恭子氏(特定非営利活動法人 子育て支援グループ amigo)

風間英美子氏(有限会社キュベル代表)

界外亜由美氏(mugichokolato 株式会社代表取締役)

坂田静香氏(特定非営利活動法人男女共同参画おた)

藤岡喜美子氏(公益社団法人日本サードセクター経営者協会)

受講生は子育て分野でボランティアの活動をしている人が多く、現場で課題を捉え、解決のための事業をプランニングしました。ツリー型・ロジック・モデル・シートもグループでしっかりと作成しました。

令和2年度第1回 iSB 公共未来塾

<あったらいいなを実現するセミナー>

参加者：8名

オンライン

日程		テーマ	講座概要	実施時間	講師
第1日目	7/1 (水)	自分の想いを言葉にしてみよう	・ビジョンを描く ・経営理念とは	1.5	藤岡喜美子
	13:30 ～ 16:30	事例から学ぶ 私の起業体験談	・起業体験談 ・起業にあたっての心構え	1.5	石山恭子 子育て支援グループ amigo
第2日目	7/2 (木)	事業アイデアをだそう	・事業アイデアの出し方	1.5	藤岡喜美子
	13:30 ～ 16:30	事業計画をつくろう	・事業計画のつくり方 ・収支計画のつくり方	1.5	藤岡喜美子
第3日目	7/8 (木)	お客様に喜んでいただける仕組みづくり	・マーケティングの基本 ・顧客に与える価値 ・商品サービス開発と単価 ・営業計画と販売計画	2	藤岡喜美子

	16:30	人を動かすプレゼンテーション	プレゼンテーションのコツ	1	藤岡喜美子
第4日目	7/20 (月)	広報戦略を考えてみよう	・広報戦略の基本 ・広報戦略の変化	1	藤岡喜美子
	13:30 ～ 16:30	チラシをつくってみよう	・伝えるコツ ・チラシの作り方	2	坂田静香
第5日目	7/22 (水)	ビジネスプランの発表	・ビジネスプランの発表	1	受講生
	13:30 ～ 16:30	ビジネスプランのブラッシュアップ	みんなでブラッシュアップ	2	後 房雄 藤岡喜美子

講師：石山恭子氏(特定非営利活動法人 子育て支援グループ amigo)
 後 房雄氏(公益社団法人日本サードセクター経営者協会)
 坂田静香氏(特定非営利活動法人男女共同参画おた)
 藤岡喜美子氏(公益社団法人日本サードセクター経営者協会)

東海支部を設置し、主に東海地域の方が参加され、セミナーを開催しました。
 after コロナ時代に向けて、利益をだすためのビジネスプランでなくビジョンを描き、やりたいことをやるためのビジネスプランを考えました。企業の人材養成として、従業員のかたに参加して頂きました。

令和2年度第2回 iSB 公共未来塾

<ゼロから始める女性のための起業塾>

参加者 6 名

オンライン

日程	テーマ	講座概要	実施時間	講師	
第1日	7/11	自分の想いを言	・ビジョンを描く	1.5	藤岡喜美子

目	(土)	葉にしてみよう	・経営理念とは		
	9:30 ～ 12:30	事例から学ぶ 私の起業体験談	・起業体験談 ・起業にあたっての心構え	1.5	田中りさ
第2日目	7/18 (土)	事業アイデアを だそう	・事業アイデアの出し方	1.5	藤岡喜美子
	9:30 ～ 12:30	事業計画をとく ろう	・事業計画のつくり方 ・収支計画のつくり方	1.5	藤岡喜美子
第3日目	7/25 (土)	お客様に喜んで いただける仕組 みづくり	・マーケティングの基本 ・顧客に与える価値 ・商品サービス開発と単価 ・営業計画と販売計画	2	藤岡喜美子
	9:30 ～ 12:30	人を動かすプレ ゼンテーション	プレゼンテーションのコツ	1	岡智子
第4日目	8/1 (土)	広報戦略を考え てみよう	・広報戦略の基本 ・広報戦略の変化	1	藤岡喜美子
	9:30 ～ 12:30	チラシやHPをつ くってみよう	・伝えるコツ ・チラシのつくり方	2	坂田静香
第5日目	8/8 (土)	ビジネスプラン の発表	・ビジネスプランの発表	1	受講生
	9:30 ～ 12:30	ビジネスプラン のブラッシュア ップ	みんなでブラッシュアップ	2	藤岡喜美子 坂田静香 岡智子

講師：田中りさ氏(株式会社エスキュリ・インスティテュート代表取締役)

岡 智子氏 (特定非営利活動法人男女共同参画おおた)

坂田静香氏 (特定非営利活動法人男女共同参画おおた)

藤岡喜美子氏 (公益社団法人日本サードセクター経営者協会)

新型コロナの影響で新しい生活スタイルになりつつあります。こんな時だからこそ起業の夢を実現しようという方、ピンチをチャンスに変えようと考えている方、業態を変えようという方等々のために起業塾を開催しました。

2) フルコストリカバリーセミナー

iSB 公共未来塾や講師に招かれたときに、フルコストとは何かという理解、フルコストの回収の必要性を啓発しました。

3) 自主セミナー

●ステップアップセミナー

日時：2020年2月6日（木）9:30～12:30 14:00～17:00

参加者：15名

場所：城南信用金庫本店

内容：ゲスト講師佐藤愛氏の体験談とクラウドファン্ডについての勉強会を行いました。

ゲスト講師：

佐藤 愛「GOOD 英会話」iSB 公共未来塾卒業生

高校卒業後、アメリカに留学し州立大学にて音楽療法を勉強し、米国認定資格を取得。2年間、音楽療法士として仕事をした後、8年間のアメリカでの生活を終え帰国。帰国後、有名不妊治療クリニックにて理事長秘書として幅広い業務に携わる。2017年よりアメリカ人の夫とともに大岡山駅から徒歩4分にあるGood 英会話を前任オーナーより受け継ぎ、目的を持って英会話力をつけたい方や医療関係者向けにマンツーマンレッスンや、高齢者施設等でグループレッスンを提供し、高齢者の生きがいつくりをしている。

4) 講師派遣事業

世田谷区、清瀬市、熊本県、四日市大学などが開催するサードセクター組織、ソーシャルビジネスなどのセミナーの講師を務めました。

5) コンサルティングの実施

理事、正会員、及び JACEVO 認定コンサルタントによる、フロントラインのサードセクター組織の経営者対し、成果を生み出す組織としての経営コンサルティ

ングを実施しました。主に、東京都、愛知県、熊本県において実施いたしました。

コンサルティング実績：20団体

コロナ禍においては「ケイエール」として、オンラインにてサードセクター組織の経営者を応援する相談室を5月から8月まで週1回開催しました。

相談員

太田達男氏

(公財)公益法人協会前理事長現会長,(公財)成年後見センター・リーガルサポート

(公財)日本フィランソロピー協会,(一財)非営利組織評価センターの各理事

(公財)渋沢栄一記念財団,(公社)日本アイソトープ協会各監事

(公社)日本サードセクター経営者協会設立時代表

京都大学法学部卒業、同年三井信託銀行株式会社入社。以後同社信託部長、富士信託銀行専務取締役、第一勧業富士信託銀行常勤顧問などを歴任、44年間の信託マンとしての経歴に終止符を打ち、2000年4月より財団法人公益法人協会理事長、財団法人助成財団センター理事、国際協力NGOセンター監事、財団法人日本国際交流センター評議員、日本NPOセンター評議員はじめ非営利法人の役員を兼務し、公益法人制度改革では、2000年法制審議会民法部会の法人制度分科会を皮切りに、公益法人制度の抜本改革に関する懇談会委員や民間法制・税制調査会座長代理として、終始サードセクターの立場から提言活動を行う。市民との対話を大切にし、日本の公益活動の発展に重要な役割を果たしている

後房雄氏

(公社)日本サードセクター経営者協会代表理事

愛知大学地域政策学部教授

名古屋大学名誉教授

公共政策学会元会長

1954年生まれ。専門は、政治学、行政学、NPO論。福祉国家と非営利セクター、自治体改革論などが研究テーマ。愛知県東海市において、市民参画、行政経営ができる総合計画作成支援を行い、その後、複数の自治体で政策アドバイザーを務める。著書に「NPOは公共サービスを担えるか」(法律文化社、2009年)、共著に「稼ぐNPO～利益をあげて社会的使命へ突き進む～」(株式会社カナリアコミュニケー

シヨンズ、2016 年)、「現代日本の市民社会」(法律文化社 2019 年)、訳書に『準市場 もう一つの見えざる手 ～選択と競争による公共サービス～』等。

藤岡喜美子氏

(公社)日本サードセクター経営者協会執行理事

(特非)市民フォーラム21・NPO センター

こども女性ネット東海代表

1954 年愛知県生まれ。東京海上火災保険(株)勤務、30代で婦人会長、その後地区推薦の町議会議員を務める。2005年より、市民フォーラム21・NPO センター事務局長就任。全国発の民設民営 NPO センターとして、事業型 NPO の支援を積極的に行う。公益社団法人日本サードセクター経営者協会設立中心メンバー。市民、行政、企業の3つのセクターに身をおいた経験から新しい社会システム構築に向けての政策提言や活動を行う。複数の自治体で政策アドバイザーを務める。約1000件の起業支援実績があり、社会性重視の組織の起業支援・経営者には定評がある。内閣府新しい公共の推進会議委員、中小企業庁 NPO 等新たな担い手に関する研究会委員、経済産業省ひとづくりの切磋琢磨による地域創生実行会議委員、地域を支えるサービス事業主体のあり方に関する研究会委員、厚生労働科学研究(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「病児・病後児保育の実態把握と質向上に関する研究」研究委員等政府委員歴任。

著書「ここがコミュニティ」市民フォーラム21・NPO センター2007 年「サードセクター組織のためのビジネスモデルワークブック」JACEVO2011 年。早わかり子ども子育て支援新制度(ぎょうせい)、「稼ぐNPO～利益をあげて社会的使命へ突き進む～」2016 年株式会社カナリアコミュニケーションズ。

小久保和人氏

K O K コンサルティング代表・中小企業診断士

三重県伊勢市生まれ。日本電気株式会社(NEC)で 30 年間、ハードウェア製品からクラウドサービスまでさまざまな新製品・新サービスの企画・開発・拡販に参画。その経験と知識を活かし、現在は社外から中小企業を支援する経営課題解決ファシリテーターとして活動中。また、品川産業支援交流施設 SHIP でインキュベーションマネージャーとして起業家・創業者の事業支援や交流企画を手掛け、これまで 150

件を超える個別相談に対応。専門分野は、組織開発／次世代リーダー育成／会議ファシリテーション／業務改善プロジェクト支援／事業承継支援／資金管理支援など多岐にわたる。

山口由美子さん

NPO 法人可児市 NPO 協会理事長

2006 年かに NPO センター事務局長に就任。2011 年に東日本大震災復興支援ネットワーク・もうやっこ設立し、多賀城市、東松島市を中心に支援者の派遣を行う。2013 年より NPO 法人可児市 NPO 協会理事長に就任し、可児市子育て健康プラザ mano 内 市民支援室を運営受託している。NPO 法人 IT 寺子屋理事、NPO 法人 NPO やおつ監事、NPO 法人国際交流協会理事、子ども女性ネット東海副代表も務める。

防災に関する講座・シンポジウムを企画運営、防災士(2012 年より)

子ども・子育て会議委員副委員長、社会教育委員、まち・ひと・しごと創生推進会議委員、地域福祉推進協議会委員、まちづくり審議会委員、社会福祉協議会評議員、市経営計画懇談会委員、関市市民活動助成金審査員

山崎梨紗さん

NPO 経営支援家・ファンドレイザー・司法書士

NPO・一般社団法人等非営利組織の経営支援 80 件、寄附額を 3 ヶ月で 3 倍に増額、1日のイベントで年間目標分の寄附金を獲得。成長・発展志向の NPO や社会貢献に取り組む企業に向けて、ビジョンなど社会的メッセージ創出を通じた組織基盤・財政基盤強化をサポート。著書に『上手くいく NPO は定款でビジョンを語る！』（2019 年）

大崎泰寛さん

公益社団法人日本サードセクター経営者協会 監事

大崎泰寛税理士事務所 代表税理士 ビジヨナリーキャッシュパートナー

ビジョンとお金の両立を実現させるパートナー。経営者が本当にやりたいことを明確にして、数字に裏付けられた納得の意思決定を行い、経営者と社員が夢や人生観を語り合える組織づくりをサポートしている。

6) コンサルタント養成講座

今年度はオンラインで開催しました。

日時：2020年7月4日（土）、5日（日）

参加者：5名

日時：2020年6月20日（土）、21日（日）

参加者：3名

セミナーを修了された方は、ツリー型ロジック・モデル・シートを2つ提出して頂きます。今年度の受講生は熱心な方が多く、提出後はコンサルティングに同行して頂きます。

3. サードセクターの在り方に関する調査研究と提言事業

2) サードセクター形成状況調査

新型コロナウイルスの影響を受けて地域や社会の課題はより複雑化していますが、それらの課題を解決しようとするサードセクター組織の経営も深刻な状況にあります。熊本県母子寡婦連合会、三重県 NPO 法人太陽の家調、特定非営利活動法人男女共同参画おおた、岐阜 mama オリーブ、東海市民ネットワーク等の調査結果を参考にコロナ禍におけるサードセクター組織の状況と、地域や社会の課題を把握しました。

(4) 政府などへの提言活動

コロナ禍において、より深刻化する地域や社会の課題を解決しようとするフロントラインのサードセクター組織に対し、休眠預金を活用するように提言しました。

東京都と名古屋市に対し、社会性重視の経営をする組織の支援の在り方について低減をしました。

※サードセクターとは

企業・行政と並ぶ三番目のセクターとして存在感を示す必要があることを意図した表現です。具体的には、社団法人・財団法人（一般、公益）、社会福祉法人、学校法人、医療法人、宗教法人、厚生保護法人、協同組合、社会的企業、特定非営利活動法人、市民活動団体、地縁組織等を含めた、社会的課題を解決する広範な組織群を示しています。

Ⅲ 組織の運営に係る事項

1. 社員総会の開催

日時：2019年11月28日（木）19:00～20:00

場所：パシオン TOKYO（東京都大田区大森北二丁目3番15号）

出席者：会員10名

定足数23名（正会員45名）に対し、出席者10名、議決権行使書3名、委任状22名、合計35名であるため、総会の成立を確認しました。

第10期事業報告の承認、第10期決算報告の承認を求めたところ、原案通り、満場一致で承認可決しました。

理事については、本定時社員総会の終結と同時に任期満了となるので、被選任者として、理事として、再任するものは、後房雄、田島誠一、藤岡喜美子、池本修吾、小西由美枝、藤方正治の6名、新に就任するものは今村正治、菅家功、岩岡ひとみの3名、合計10名であり、監事として大崎康寛1名が満場一致で可決されました。

2. 理事会の開催

（1）第1回理事会

日時：2019年10月8日（火）18:00～19:00

場所：パシオン TOKYO（東京都大田区大森北二丁目3番15号）

出席：決議に必要な出席理事の数4名、出席6名、監事1名、欠席1名

報告事項：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：会員入会について承認されました。

法人11期通常総会議案について承認されました。

法人10期事業報告について承認されました。

法人10期決算書について承認されました。

役員改選について承認されました。

（2）第2回理事会

日時：2019年11月10日（月）13:30～14:30

場所：パシオン TOKYO（東京都大田区大森北二丁目3番15号）

出席：決議に必要な出席理事の数4名、出席7名

報告事業：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：代表理事を選出しました。

会員入会について承認されました。

従たる事務所の設置について承認されました。

(3) 第3回理事会

日時：2020年2月26日（水）18:00～19:00

場所：パシオン TOKYO（東京都大田区大森北二丁目3番15号）

出席：決議に必要な出席理事の数4名、出席7名

報告事項：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：会員入会について承認されました。

(4) 第4回理事会

日時：2020年5月11日（月）18:00～19:30

場所：パシオン TOKYO（東京都大田区大森北二丁目3番15号）

出席：決議に必要な出席理事の数5名、出席8名、欠席1名

報告事業：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：会員入会について承認されました。

5) 第5回理事会

日時：2020年7月6日（月）18:00～19:30

場所：パシオン TOKYO（東京都大田区大森北二丁目3番15号）

出席：決議に必要な出席理事の数5名、出席6名、欠席2名

報告事業：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：会員入会について承認されました。

倫理規定、コンプライアンス規定、利益相反防止規定、内部通知者保護規定、リスク管理規定、情報公開規定、事務局規定、文書管理規定については継続審議となりました。

6) 第6回理事会

日時：2020年8月26日（水）18:00～19:30

場所：東海支部事務所

出席：決議に必要な出席理事の数4名、出席理事7名、監事1名

報告事業：代表理事、執行理事より活動報告がなされました。

決議事項：

法人12期事業計画、予算については承認されました。

倫理規定、コンプライアンス規定、利益相反防止規定、内部通知者保護規定、リスク管理規定、情報公開規定、事務局規定、文書管理規定についてはそれぞれ原案どおり承認されました。

休眠預金の資金分配団体として、採択団体を決定しました。

協議事項：次期役員の候補者に関して意見交換がなされました。

第9期事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年11月

公益社団法人日本サードセクター経営者協会